

# 図書館 だより

LIBRARY  
INFORMATION

## 図書館分館 からのお知らせ

- ▶本棚増設
- ▶学習室新設

## 図書館分館、本棚増設と学習室新設

千代田コミュニティセンター1階の図書館分館のレイアウトを変更し、2階の書庫にあった約3,000冊の図書を追加しました。本棚を眺め、実際に手に取って生まれる本との出会いや、選ぶ楽しみをより感じてみませんか。また、分館フロア内の学習スペースを別室に移し「学習室」として新設しました。静かで落ち着いた環境で学習できますので、ぜひご利用ください。



▲新設した学習室

### 千代田コミュニティセンター・ 図書館分館の開館時間

- ◆休館日：月曜日
- 千代田コミュニティセンター（学習室含む）  
午前9時～午後10時
- 図書館分館  
午前9時～午後5時

学習室についてのお問い合わせ ▶ 千代田コミュニティセンター ☎0299-59-5252

■休館日：月曜日、図書整理日

◎お話し：図書館（本館）で開催  
5月10日 午前10時30分から

ホームページでは、利用案内や図書検索  
など図書館の情報を掲載しています ▶



図書館本館（霞ヶ浦コミュニティセンター内）  
☎029-897-0647

### 図書館ボランティアのご案内

- 毎月第2土曜日に「石のスープの会」によるお話し会を開催しています。
- 「つくしんぼの会」は、児童クラブ・保育所などへ読み聞かせを行っています。
- 「読書会」「ひばりの会」が活発に活動しています。会員募集中です。

## 5月 図書館カレンダー（本館）

2025年		May						
日	月	火	水	木	金	土	日	
				1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10	◎	
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30	31		

千代田俳句同好会	
霞ヶ浦に細波渡り風光る	今井守
ゆつくりと回る風車や風光る	大西周
発想に始まる俳句春の湖	加藤貞江
風光る背に日を受けてランドセル	北原千恵子
春の空大王ねむる富士見塚	神原清志
大枝のゆつたり揺れて白もくれん	桜井愛子
紫陽花俳句会	
最強の寒波にめげず朝珈琲	久保庭悦子
蘇える明治の唱歌春と呼ぶ	島田和子
水清き川の流れと鮎の群れ	島田昌男
四度の滝黒き岩肌水温む	藤本管生
出島短歌会	
地吹雪がまつ毛に当たり凍る朝必死に急ぐ集団登校	名倉観子
青空を借景として大木の白き木蓮ただに清けし	仲谷香代子
親族らと集いし春の食事会日々の話もご馳走となり	岡田恭子
上の子がおりて自転車押しし坂上の園に児等の声なく	薬師寺玲子
投稿作品	
トランプよ首脳会談にはあれ忘れなさんな和平は誰がため	中島良平
梨の木は横に生きてる本当は空に向かって生きていきたい	矢口哲雄
初雪に大河の一滴聞きながら穏しき一日暮るるを惜しむ	沽野はつ子
山里に住みし喜び春となり桜咲く日を長き種類に	石塚清
ミモザ咲くひとりランチのカフェテラス	竹村啓子
だも栖まぬ隣りの庭に梅満開	釈一浄
桜咲き明日も来るねと百千鳥	関和代
今季初認のつばめに春感じる	高野新一
花粉症ほのかに香る沈丁花	中村耕二
若菜花小鉢の中の春爛漫	細野健司
寒暖み筑波の峰に春霞	岡田よう子

## 文芸ひろば 投稿作品

WEBで投稿  
できます



投稿作品（俳句・短歌・川柳）を募集します。5月7日（日）までに情報広報課（〒300-0192 大和田562）へお願いします。  
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。

## 歴史 にふれる

### かすみがうら市 市民学芸員の会 をご紹介します



小学生へのガイドの様子  
（左：民家園・旧福田家住宅 右：歴史博物館）

今月は「かすみがうら市市民学芸員の会」をご紹介します。同会は、歴史博物館講座「市民学芸員養成講座」の修了者のうち希望者からなる団体です。平成20年に初めての市民学芸員が誕生し、その後、平成23年に「市民学芸員の会」が結成され、現在は33名で活動を行っています。主な活動として、史跡・文化財などの周辺の整備をしており、国指定文化財「椎名家住宅（加茂地区）」の清掃・除草作業と市指定文化財「崎浜横穴群（加茂地区）」の除草作業を毎月行っています。また、安食・宍倉地区にまたがった風返古墳群では、3基の大きな古墳の草刈りを行っています。令和5年度に出土品が国指定文化財となった①風返稲荷山古墳②珍しい帆立貝形古墳の風返大日山古墳③大型円墳の風返浅間山古墳など、その活動によって守られている文化財は数多くあります。

その他、歴史博物館講座への協力や、学校や団体に対する博物館ガイド、その他市内の史跡ガイドなども依頼を受けて実施しています。また、水戸街道のパンフレットや風返古墳群のパンフレットを作成し、無料配布しています。令和6年には江戸時代中期に出島半島を中心に設置された「四国八十八ヶ所写し霊場」をまとめた冊子の発行を行い、今後は市内の巨木・名木を調査し、その成果を1冊の本にまとめ発行する予定です。このような活動によって、かすみがうら市の素晴らしい歴史遺産を多くの方に発信し続けている頼れる存在が市民学芸員です。新しい会員も随時募集していますので、ぜひ「市民学芸員養成講座」を受講していただき、市民学芸員として市内の歴史の守り手としてご尽力いただければ幸いです。  
歴史博物館 ☎029-896-0017

## 人生の 先輩

### 健康の秘訣をお聞きしました



なかその かずとし  
中園 和年さん  
上稲吉地区在住（90歳）

「昭和9年（1934年）に鹿児島県で生まれ、大学卒業後に国家公務員となり、仕事の関係でかすみがうら市に移住しました。50代の頃に腰を痛め、整形外科の先生に筋力を付ける体操を教えてください、自分の体は、自分で管理する必要を感じ、自分なりに体操を続けました。また、16年前にあじさい館（現霞ヶ浦コミュニティセンター）で行っていたシルバーリハビリ体操に参加したことで、みなさんと体を動かす楽しさを知り、現在も欠かさず月2回参加しています。

食事に関しても気を付けており『食事＝薬』だと思っています。自分で栽培した野菜を含む食材を食べていますが、バランスよく適量を食べるのが大切です。人生100年時代と言われていた中、私の生きるポイントとして、毎日新しい発見を見つけ、そして勉強をすることです。また、人間の体は自然が貸してくれたものなので、自分自身で育てないと成長できないと考えています。今後も日々勉強に励み、新たな体験を探していきたいと思います」と力強く語ってくれました。

「人生の先輩」への掲載を募集しています。

- 対象▶市内在住の65歳以上の方
- 応募▶情報広報課までお電話にてご連絡ください。右記の二次元コードからのご応募も可能です。掲載人数を超えた場合は抽選となり、もれた場合は翌月以降に再抽選します。



情報広報課（霞ヶ浦庁舎）  
☎029-897-1111

▲詳細